

7月14日～7月20日 商品検査実績

●微生物検査 212 検体

検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 124 検体

食品添加物検査	12 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
残留農薬検査	外部検査機関に 6 検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。	
簡易農薬検査	12 体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
P C R 検査	畜種判別検査	今週は実施しておりません。
	GMO検査	今週は実施しておりません。
	米のDNA異種米判定	外部検査機関に 1 検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。
	コシヒカリ品種判定	今週は実施しておりません。
米鮮度判定	今週は実施しておりません。	
卵鮮度判定	70 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アレルゲン検査	4 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
ヒスタミン検査	10 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アフラトキシン(カビ毒)	5 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
放射性物質検査 (スペクトロメータ※)	4 検体 (野菜 3 検体、畜産 1 検体) 実施しました。全て検出下限値 (約 20Bq/kg) 以下となりました。	

- ・米鮮度判定検査＝お米に含まれている脂質は、時間の経過や温度、湿度などの影響を受け脂肪酸に変わります。pHによって色が変わる指示薬を使用し、脂肪酸が生成し、鮮度劣化したお米が混ざっていないかを確認します。
- ・卵鮮度判定検査＝一般的に産卵からの時間経過によって濃厚卵白が水溶性卵白に変化していきます。卵の重量と、割卵した時の濃厚卵白の高さを測定し、定められた計算式によってハウユニットという値で判定します。

※NaI シンチレーションスペクトロメータ：遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定